

生理学研究所 研究会

「生体多元シグナルダイナミクスの計測と操作」

(代表者：尾藤 晴彦、所内対応者：久保 義弘)

会期：平成 28 年 9 月 15 日（木） 13 時 - 9 月 16 日（金）（終了時刻 12:05）

会場：生理研研究所（明大寺地区） 1 階 大会議室

9 月 15 日（木）

13:00-13:10 開会挨拶

セッション 1（座長：廣瀬謙造）

13:10-13:55

膜電位感受性蛍光タンパク質を用いた生体活動イメージング

○坂本雅行^{1,2}、阪東勇輝²、Taekyung Kwon²、Samuel Kim²、Darcy Peterka²、
Vincent Pieribone³、井上昌俊¹、尾藤晴彦¹、Rafael Yuste²

(¹東大・院医・神経生化学, ²Columbia University NeuroTechnology Center,
³Yale School of Medicine)

13:55-14:40

再構成膜によるチャネル研究：非対称膜と配向再構成

岩本真幸、角野歩、○老木成稔

（福井大・医・分子生理学領域）

14:40-15:00 Break

セッション 2（座長：尾藤晴彦）

15:00-15:45

破骨細胞における電位依存性 H⁺チャネルの内因性調節機構：無機リン酸の役割

○久野みゆき、李光帥、三浦克之、日野佳子、森浦芳枝、川脇順子、酒井啓

（大阪市大・院医・分子細胞生理学）

15:45-16:30

酸性 pH 検出蛍光プローブの開発および HER2 の細胞内取り込みスクリーニングへの
応用

○浅沼大祐、伊佐真幸、並木繁行、廣瀬謙造

（東大・院医・神経生物学）

16:30-16:45 Break

特別講演 (座長：尾藤晴彦)

16:45-17:45

カルシウムから見た細胞機能

○飯野正光

(¹東大・院医・細胞分子薬理学、²日大・医・細胞分子薬理学)

18:00～ 懇親会 (生理研研究所 (明大寺地区) 1 階 大会議室 隣室)

9月16日 (金)

セッション3 (座長：久野みゆき)

9:00-9:45

神経細胞内シグナル伝達の光操作と分子活性イメージング

○村越秀治¹、柴田明裕¹、Ryohei Yasuda²、鍋倉淳一¹

(¹生理研、²Max Planck Florida Institute)

9:45-10:30

光学的「観察」と「操作」による大脳皮質局所回路・情報コーディング様式の解明

○揚妻正和^{1,2,3}、Jordan P. Hamm³、佐藤一誠⁴、永井健治²、Rafael Yuste³

(¹JST さきがけ、²阪大・産業科学研究所、³Columbia University Dept. of Biology、

⁴東大・院新領域)

10:30-11:15

m2 ムスカリン性アセチルコリン受容体を介したシグナル伝達のダイナミクスとその制御

陳 以珊、○古谷和春、倉智嘉久

(阪大・院医・分子・細胞薬理学)

11:15-12:00

成熟マウス大脳皮質における mGluR を介した経験依存性シナプス維持機構

○大久保洋平¹、久保田淳¹、三上義礼¹、金丸和典¹、関谷敬¹、飯野正光^{1,2}

(¹東大・院医・細胞分子薬理学、²日大・医・細胞分子薬理学)

12:00-12:05 閉会の挨拶